

ミニバスケットボール テーブルオフィシャル 2019新ルールのポイント

1. ショットクロック (24 秒ルール/14 秒リセット)

24 秒ルール/14 秒リセットが導入されました。
ただし、**14 秒リセットはオフェンスリバウンド(チームリバウンドを含む)のみ**とします。

14秒リセットは、
2019年度は移行期間とし
2020年度から実施します。

◆ショットクロックをスタートするタイミング

ゲーム開始時	トスアップ後、どちらかのチームがコントロールしたとき
スローインの場合	スローインされたボールがコート上のプレーヤー（オフェンス、ディフェンスに関係なく）に正当に触れたとき
カットやリバウンドの場合	どちらかのチームがボールをコントロールしたとき

◆ショットクロックの継続/リセット

状 況	オフェンス継続	ディフェンス側に ボールが与えられるとき
ボールがアウトオブバウンズになったとき	継続	24秒リセット
ジャンプボールシチュエーションになったとき	継続	24秒リセット
ディフェンスのファウルやバイオレーション (ボールがアウトオブバウンズになる場合は除く)	24秒リセット	24秒リセット
オフェンスのファウルやバイオレーション	—	24秒リセット
ダブルファウルが宣せられたとき	継続	—
オフェンス側に原因がありゲームが中断する (テクニカルファウルを含む)	継続	—
ディフェンス側に原因がありゲームが中断する (テクニカルファウルを含む)	24秒リセット	—
どちらのチームにも関係のない理由でゲームが中断する	24秒リセット※	—
アンスポーツマンライクファウル等でセンターラインからスローインが与えられるとき	24秒リセット	24秒リセット
状 況	オフェンス側 コントロール	ディフェンス側 コントロール
リバウンドをコントロールしたとき	14秒リセット	24秒リセット

2. タイムアウト

各クォーターおよびオーバータイムに 1 回ずつタイムアウトをとることができます。

- ・タイムアウトは45 秒 (35秒に事前合図) です。
- ・タイムアウトを請求できるのは、**コーチまたはアシスタントコーチ**です。スコアラーが認識できるようは**はっきりと示してください**。
- ・ミニにおいてはゲームの最後の 2 分間におけるスローインする位置の選択は採用しません。

◆タイムアウトが認められる時機

状 況	オフェンス側	ディフェンス側
ボールがデッドでゲームクロックが止められたとき	○	○
最後のフリースローが成功してボールがデッドになったとき	○	○
相手チームがフィールドゴールで得点したとき※	—	○

・スローインするプレーヤーやフリースローのシューターにボールが与えられたときは、タイムアウトの請求時機が終わったのでブザーは鳴らさず、次の時機の請求とします。※シュートが入ってからの申請も認めます。

3. 交代

第 4 クォーターと各オーバータイムでは、ボールがデッドでゲームクロックが止まったときに交代を認めます。

- ・交代は、**交代要員自身**がTO席へ行き、スコアラーには**はっきりと申し出てください**。
- ・交代の申し出をした後は**交代席に座って待ちます**。交代席がない場合、TO席の横に腰を下ろして待ちます。
- ・交代要員は**すぐにプレー**ができる用意をしておいてください。

◆交代が認められる時機

状 況	オフェンス側	ディフェンス側
ボールがデッドでゲームクロックが止められたとき	○	○
最後のフリースローが成功してボールがデッドになったとき	○	○
相手チームがフィールドゴールで得点したとき	できません	できません

- ・第 4 クォーター、各オーバータイムでゲームクロックが2:00あるいはそれ以下を表示していて相手チームがフィールドゴールで得点しても、ミニバスではゲームクロックは止まらないので交代は認められません。
- ・スローインするプレーヤーやフリースローのシューターにボールが与えられたときは、交代の申請時機が終わったのでブザーは鳴らさず、次の時機の申請とします。

4. スコアシート

フォーマットが変わりました。『**スコアシート記入例**』を確認してください。